



令和3年度 足立区立洲江中学校経営方針

足立区立洲江中学校
校長 伊 東 一

「出会い」「ふれあい」「学び合い」「競い合い」「響き合い」
～「生徒が行きたい」「保護者が通わせたい」「地域が誇れる」学校づくりを目指して～

1 本校の学校教育目標と目指す学校像・生徒像・教職員像

- (1) 主体的に学ぶ意欲と社会性豊かな「生きる力」を育み、自らの夢や目標の実現を目指し、自律心や規範意識を身に付けた人間性豊かな生徒を育成するとともに保護者、地域から信頼される学校を目指し、次の目標をかかげる。

○よく考え自ら学ぶ人 ○正しく判断し実行する人 ○礼儀正しく情操豊かな人 ○心身ともに健康な人

(2) 目指す学校像・生徒像・教師像

学校像：生徒と教職員が共に誇りをもち、保護者・地域 から信頼され、夢と希望を育む学校

○「夢を実現できる生徒」を育む学校

- ・生徒の学ぶ意欲を伸ばし、生きる力を身に付ける教育活動が展開される学校
- ・生徒の基礎学力の定着を図り、社会性を育む学校
- ・生徒の自己肯定感を伸ばし、生徒の自立心を育てる学校

○「自律心や規範意識を身につけた人間性豊かな生徒」を育てる学校

- ・人権教育やキャリア教育の推進により互いが尊重される学校
- ・PTA、開かれた学校づくり協議会、関連諸機関と協力し生徒の健全育成を図る学校
- ・地域の教育力、教育資源を活用し、地域・社会に根ざした活動をする学校

生徒像 総合的な人間力があり、魅力ある生徒

○ 自ら学ぶ

- ・様々なことに興味・関心を持ち、主体的に学ぶ生徒
- ・目標を決め、自ら計画を立てて、継続して学ぶ生徒
- ・インターネットや新聞、ICTや積極的に学校図書館を活用しながら工夫して学ぶ生徒

○ 思いやりの心を持ち、社会に貢献できる生徒

- ・規範意識をもつ自律した生徒 他者を思いやり協力できる生徒
- ・自他共に生命を大切にする生徒 高齢者や小学生、低年齢層の子供たちへの思いやりの気持ちをもつ生徒
- ・挨拶ができ、時間やマナーを守れる生徒

○ 豊かな情操と体力をはぐくみ、心身ともに健康な生徒

- ・健康を意識して行動できる生徒 体力向上に努める生徒
- ・文化と伝統を大切にし、郷土を愛するとともに他国の文化を尊重できる生徒

教職員像 教育のプロとしての自覚と誇りと情熱をもつ教職員

○ 実践力、指導力のある教職員

- ・学習指導、生活指導、進路指導、特別活動指導等に高い実践力・指導力を発揮できる教職員
- ・保護者や地域との連携を図り、生徒の健全育成に努める教職員
- ・組織の一員としての自覚をもち、円滑な学校運営に貢献できる教職員
- ・日々研鑽に励み、向上心をもつ教職員
- ・新しいことに絶えず挑戦し創意工夫する教職員

○ 信頼される教職員

- ・思いやりの心を持ち、生徒の目線で教育を進めることができる教職員
- ・生徒の個性を理解し、良さを伸ばすことができる教職員
- ・生徒のために労を惜しまず、愛情をもって生徒指導に当たる教職員

- ・ 服務規律を遵守し職務を遂行する教職員
- 情熱ある教職員
 - ・ 教育公務員として生徒の教育に使命感をもち、熱意をもって取り組める教職員
 - ・ 教育環境の変化に対応できる教職員
 - ・ 「不易」と「流行」をしっかりと見極めながら、昨年通りではなく、一歩でも前進できるよう、改善を、改革を恐れない教職員

2 今年度の重点的な取り組み

- (1) 主体的・対話的で深い学びを通じた確かな学力の定着と学びに向かう力・人間性の涵養
～授業、補充学習、家庭学習の改善を推進し基礎学力の定着と学びに向かう力・人間性の涵養を図る～
- ① 主体的・対話的で深い学びが実現できる授業改善と実践
- ・ ねらいと見通しを明確にし、主体的・対話的な学習活動と振り返りによる学びの定着を取り入れた授業を実践する。
 - アクティブラーニングの視点 ○授業プラン ○見方や考え方の醸成 ○足立スタンダード
 - 学びあい ○学級経営 ○週案 ○ICT教材の活用 ○振り返りシート ○調べ学習
 - 学びに向かう力（学習意欲） ○授業規律 ○評価 ○定期考査の内容 ○教科指導専門員
- ② 個の学力を理解させ、課題意識をもたせた補充学習・家庭学習の実践による基礎学力の定着
- ・ 学力調査の分析を通じた個に応じた補充学習の課題設定と朝学習、放課後学習、長期休業中の補充学習、家庭学習を通じた課題解決を実践する。
 - 学力調査の活用 ○補充教室の充実○サマースクール○中1勉強合宿
 - 夏期補習講座(2年生) ○英語補習講座(1年生) ○家庭学習ノート ○反転学習
 - 各検定(漢字・数学・英語)の奨励 ○読書活動の充実
- ③ 小中連携による授業力の向上と共通の課題意識による9年間を見通した学習活動の実践
- ・ 研究授業、研究協議を通して授業力の向上を図るとともに、課題を共有し9年間を見通して取り組む。
 - 研修意欲の向上 ○研修成果の生徒への還元 ○授業指導案 ○研究協議会のあり方
 - 共通課題の設定・理解・解決(9年間を見通したカリキュラム)
- (2) 自律・協律の心や態度の育成による自己指導力の向上に基づいた基本的な生活習慣の定着
～個や集団の規範意識を育成し、自分や自分たちの力で基本的な生活習慣を身に付けさせる～
- ① 生徒に考えさせ、判断させる生活指導の実践による自律心、協律心、自己指導力の育成
- ・ 毅然とした指導、寄り添う指導を基本に生徒が主体的に考え判断する生徒指導を実践する。
 - 先回りの生活指導 ○共通理解・実践 ○チームによる指導 ○笑顔で終わる生活指導
 - 罰、見せしめ指導からの脱却 ○行為ではなく心が変わる指導 ○貧困対策 ○学級経営
 - 関係機関との連携
- ② すべての教育活動の道德教育を通じた自律心、協律心の育成による基本的な生活習慣の定着
- ・ 授業や集団生活、行事等を通して自律心や協律心を育て、授業規律、生活規律を守ろうという意識を向上させる。
 - 授業における道德教育 ○学級・学年経営 ○校外学習や宿泊行事の目的や意義
 - 自治活動(生徒会・委員会・班活動)の活性化 ○部活動 ○朝礼、学年集会 ○安全指導
- ③ 教育相談やキャリア教育を通じた基本的な生活習慣の定着
- ・ 教育相談を通して生徒との信頼関係を構築するとともにキャリア教育を通して基本的な生活習慣の重要性を理解させる。

○教育相談 ○SC, SSWの活用 ○キャリア教育全体の体系化・系統化 ○自己実現
○自尊感情 ○職業観 ○勤労意欲 ○公共心 ○社会性 ○幸福感○関係機関との連携

(3) 人権教育、キャリア教育の推進と体験活動を通じた自尊感情や自己肯定感、他者を思いやる心の育成

～人権教育やキャリア教育、体験活動を通して自尊感情や自己肯定感、思いやりの心を育成し、いじめ、不登校の解消を目指す。～

① 挨拶や礼儀、言葉遣いの指導を通じた人権感覚やキャリア意識の向上

・あいさつ運動や授業、部活動等を通し、礼儀や言葉遣いの指導を徹底し、自己や他者への人権感覚や自己実現に向けての人間性の向上を図る。

○人権感覚の向上（暴力・暴言）（言葉遣い）（教室掲示）○あらたまり語のすすめ

○部活動における共通実践 ○あいさつ運動 ○儀式における礼法の意識 ○社会性

② 人権教育やキャリア教育の推進による自尊感情、自己肯定感、他者を思いやる心の高揚

・各教科、道徳、総合的な学習の時間を活用し、生命尊重や他者を尊重できる人権尊重の精神を育成する。

○食育 ○自己実現 ○職業観 ○自尊感情 ○夢デザインシート

○公共心 ○思いやり ○勤労意欲 ○協調性 ○いじめ防止対策基本方針

③ 校外学習や宿泊行事等の体験活動を通じた自尊感情、自己肯定感、他者と協力する心の育成

・校外学習や宿泊行事、ボランティア活動等の体験学習の意義を理解させ、目標をもった主体的・対話的な活動を通して自尊感情、自己肯定感、他者と協力する心を育成する

○校外学習、宿泊行事の目的・意義 ○職業調べ ○職場体験 ○自尊感情 ○夢・希望

○オリパラ教育○夢デザインシート ○公共心 ○社会貢献 ○ボランティア ○幸福感

(4) 学校・家庭・地域が一体となった教育の展開と自尊感情・自己肯定感の育成

・全ての教育活動を保護者・地域に公開し、協力を求めるとともに、保護者・地域の声を学校経営に生かす。

○保護者アンケート ○学校関係者評価の充実 ○学校ホームページの充実 ○地域の教材・人材の積極的活用 ○地域行事への積極的な派遣と貢献 ○自尊感情

最後に、校長として以下の判断を基準として学校経営を進めていく

- それは生徒を育てることになるのか
- それは保護者の願いか
- それは社会の常識か、地域の方々の思いか
- それは公務員として適正か。コンプライアンスの遵守（法・条例・学習指導要領等）
- それは教職員にとって
 - ・資質、指導力の向上につながるか
 - ・協力体制につながるか
 - ・やりがい、達成感を得られるか